

# LiveNX LiveAction™

ログ解析不要! 通信量と経路を自動でビジュアル化!

LiveNXはNWトラフィックの総合的な可視化実現ツールです

Visualize



Reporting



Monitoring

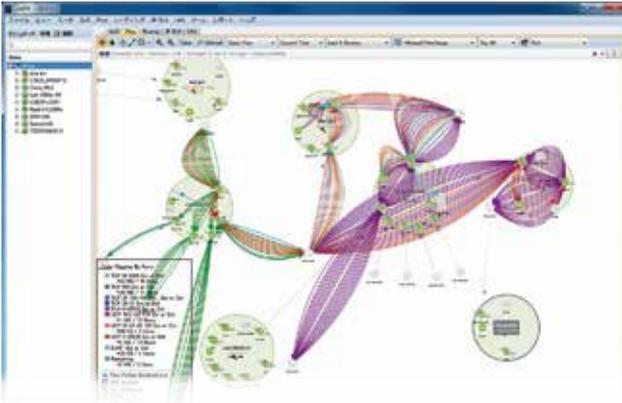


デバイスの挙動をわかりやすく表示

Settings

デバイスの追加や監視、アラート設定

## ①トポロジーマップとトラフィック経路の自動描画



ネットワークの論理構成情報を自動取得、マップ描画し、その上に NetFlow のトラフィック情報を追加することで、どこからどこへ? どのような通信が? どこを通過しているか? をリアルに表現します。

## ②アプリケーションパフォーマンス可視化



- ①発生源や経路を特定したいセッションの行をクリック。
- ②テーブル画面で選択したセッションの経路をハイライト。

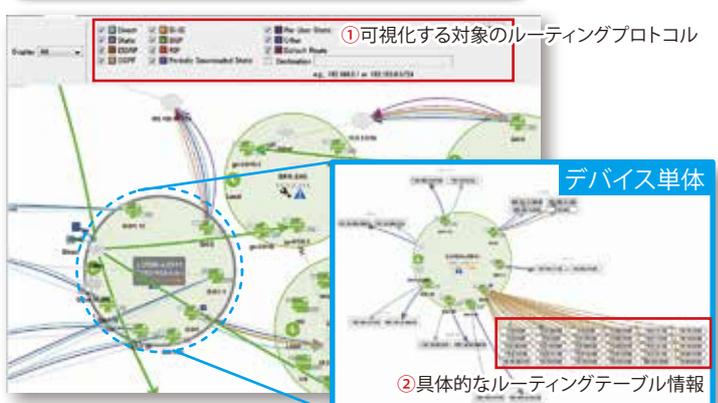
具体的なアプリケーション名 (例: MicroSoft アップデート、Facebook、Skype、Citrix など) の単位で、トラフィック量や経路が可視化出来ます。(※) Cisco AVC が使用できる場合に限りです。

## ③トラフィックレポート



セッション単位の詳細なトラフィック情報をグラフ化、レポート化できます。フィルタ条件を追加することで特定の通信に絞り込んでグラフ表示も可能です。

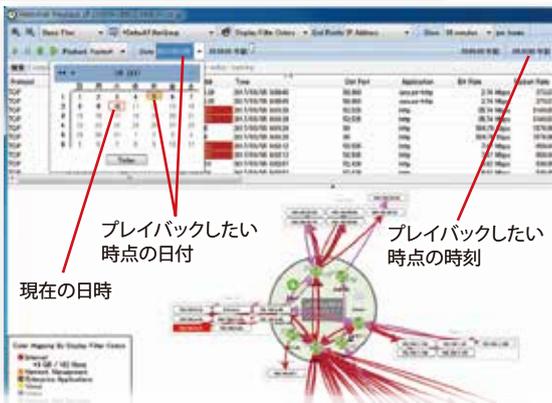
## ④ルーティング情報可視化



- ①可視化する対象のルーティングプロトコル
- ②具体的なルーティングテーブル情報

OSPF、BGP、EIGRP等の各種ルーティングプロトコルの設定情報を可視化できます。機器ごとのルーティングテーブル情報も直観的に表現します。

## ⑤通信ステータスのプレイバック



現在だけでなく、過去の一時点でどのようなトラフィック状況だったのかを再現するプレイバックが可能です。

## ⑥QoSステータス可視化&設定投入



ジッター、パケットロス、レイテンシー等の通信品質の可視化、QoSポリシーの適用状況の確認、ポリシーの設定ができます。

→Cisco社の機器のみが対象となります。

### 【システム必要条件】

CPU : 8vCPU    メモリ : 16GB    HDD : 500GB以上    対応OS : Hyper-V 2012以上, ESXi 5.0以上

お問い合わせは下記まで



株式会社ロジックベイン  
〒216-0004 神奈川県川崎市宮前区鷺沼3-2-6 鷺沼センタービル3F  
Tel: 044-852-4200 Fax: 044-854-0979 E-mail: sales@lvi.co.jp

<http://www.lvi.co.jp>

